

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人豊川市社会福祉協議会

第1 事業実施概要

令和5年度は、「重層的支援体制整備事業」の本格実施となり、行政とともに「断らない相談窓口」として相談を受け止め、関係機関と連携し、必要な支援につなげました。

また、豊川市と一体的に策定した第4次地域福祉計画（第5次地域福祉活動計画）が初年度を迎え、地域共生社会の実現に向け、地域住民をはじめ関係機関と連携し、計画の推進を図りました。

1 重層的支援体制整備事業の受託

令和2年の改正社会福祉法に基づき、市町村において相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制整備事業が創設され、本会では令和3年度からその移行準備事業として豊川市から委託を受け実施してまいりましたが、令和5年度から重層的支援体制整備事業が本格実施となりました。

地域包括支援センター及び出張所に各1名ずつ分散して配置していたコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を地域包括支援センター4ヶ所に集約して配置することで体制の強化を図り、アウトリーチや多機関協働の取り組みにより、事業を積極的に推進しました。

また、CSWを1名増員し、市福祉部内に配置することにより、行政との連携強化を図りました。

2 第4次地域福祉計画（第5次地域福祉活動計画）の推進

豊川市とともに策定した第4次地域福祉計画（第5次地域福祉活動計画）の施行の初年度にあたり計画に掲げた基本目標の達成と課題解決に向け、地域住民、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティア、福祉関係団体等と連携を図り、計画を推進しました。

3 障害者基幹相談支援センターの体制強化

虐待ケース及び相談件数の増加に対応するため職員を増員し、障害者基幹相談支援センターの体制強化を図りました。

4 地域福祉活動の啓発

一般市民に対し、地域福祉活動の必要性を理解していただけるよう周知、啓発に取り組むとともに、ふれあいサロンをはじめとする地域福祉活動を積極的に支援しました。また、一日手話体験講座などを開催し、ボランティア・市民活動の活性化への支援に取り組みました。

第2 事業の実施状況

◆ 社会福祉事業区分

1 法人運営事業

(1) 法人運営事業

① 理事会・評議員会等の開催

次のとおり理事会・評議員会等を開催しました。

第1回理事会 令和5年6月5日 豊川市社会福祉会館

議事

議案第1号 令和4年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業報告について

- 議案第2号 令和4年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計決算について
- 議案第3号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会定時評議員会の日時及び場所並びに提案議案について
- 議案第4号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会理事及び監事候補者の提案について
- 議案第5号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会就業規則等の一部を改正する規則の制定について
- 議案第6号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について
- 第2回理事会 令和5年6月20日 豊川市社会福祉会館
議事
会長・副会長及び常務理事の選定について
- 議案第7号 顧問の選任について
- 議案第8号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会評議員候補者の推薦の提案並びに評議員選任・解任委員会の日時及び場所について
- 議案第9号 福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任につき承認を求めることについて
- 第3回理事会 令和5年12月18日 豊川市社会福祉会館
議事
- 議案第10号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会監事候補者の提案について
- 議案第11号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会職員給与等支給規程の一部改正について
- 議案第12号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会第2回評議員会の日時及び場所並びに提案議案について
- 議案第13号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について
- 報告第2号 会長及び常務理事の職務の執行状況について
- 第4回理事会 令和6年3月21日 豊川市社会福祉会館
議事
- 議案第14号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について
- 議案第15号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会職員給与等支給規程等の一部を改正する規程の制定について
- 議案第16号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会特別職員賃金等支給規程の一部改正について
- 議案第17号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事務局組織規則の一部改正について
- 議案第18号 令和6年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業計画について

- 議案第19号 令和6年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第20号 役員賠償責任保険の加入について
- 議案第21号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会理事候補者の提案について
- 議案第22号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
- 議案第23号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会第3回評議員会の日時及び場所並びに提案議案について

第5回理事会 令和6年3月29日 豊川市社会福祉会館
議事
会長及び常務理事の選定について

定時評議員会 令和5年6月20日 豊川市社会福祉会館
(対面及びオンライン開催)

- 議事
議事録署名人の選任
- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業報告について
- 議案第2号 令和4年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計決算について
- 議案第3号 理事の選任について
- 議案第4号 監事の選任について

第2回評議員会 令和5年12月26日 豊川市社会福祉会館

- 議事
議事録署名人の選任
- 議案第5号 監事の選任について
- 議案第6号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について

第3回評議員会 令和6年3月29日 豊川市社会福祉会館

- 議事
議事録署名人の選任
- 議案第7号 令和5年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について
- 議案第8号 令和6年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業計画について
- 議案第9号 令和6年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第10号 理事の選任について

第1回監事会 令和5年5月31日 豊川市社会福祉会館
 監事監査
 理事の業務の執行状況及び財産状況の監査について
 関連通帳等の確認について

第1回評議員選任・解任委員会 令和5年6月27日 豊川市社会福祉会館
 議事
 議案第1号 評議員の選任について

② 法人運営に係る人件費・事務費等

法人運営に必要な人件費を経理するとともに、効率的な事務の遂行に努めました。

2 企画・広報事業

(1) 会員募集事業

市民及び市内法人に対し、町内会等の協力を得て会員募集を行い、多くの方々にご加入いただきました。

区 分	5年度	4年度	比 較
普通会員	21,556世帯	22,250世帯	△694世帯
特別会員	278世帯	370世帯	△92世帯
賛助会員	771人	721人	50人
法人会員	269事業所	266事業所	3事業所
施設会員	2施設	11施設	△9施設

会費収入額

区 分	5年度	4年度	比 較
普通会員	10,680,450円	11,137,260円	△456,810円
特別会員	278,000円	370,000円	△92,000円
賛助会員	778,000円	726,000円	52,000円
法人会員	1,162,000円	1,169,000円	△7,000円
施設会員	4,000円	23,000円	△19,000円
合 計	12,902,450円	13,425,260円	△522,810円

(2) 顕彰・表彰事業

12月9日（土）に豊川市文化会館において、社会福祉功労者顕彰式を開催し、多年にわたり社会福祉の増進に寄与した方々に表彰状又は感謝状を贈呈しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
表彰	24人 2団体 —	21人 — 3委員会	3人 2団体 △3委員会
感謝	32人 3団体 4町内会	142人 5団体 2町内会	△110人 △2団体 2町内会

(3) 広報・啓発事業

社協だより、社協PRパンフレット、ホームページ等
社協だよりを年4回発行するとともに、町内会の協力を得てパンフレットを配付し、社協事業のPRを行いました。また、リニューアルしたホームページやSNSを活用し、様々な社協活動の情報を発信しました。

3 福祉活動推進事業

(1) 地域福祉懇談会事業

概ね連区を単位に地域福祉懇談会（第2層協議体）を開催し、地域課題の解決に向けた具体的な活動や住民同士が互いに助け合うための仕組みづくり等について意見交換を行いながら、行政とともに策定した第4次豊川市地域福祉計画（第5次豊川市地域福祉活動計画）の推進を図りました。

区 分	5年度	4年度	比 較
地域福祉懇談会 (第2層協議体)	34地区 510人	35地区 454人	△1地区 56人

※第2層協議体とは、住民同士が地域の課題について話し合い、地域の中でできることを住民が主体となって考えていく場であり、厚生労働省がその取り組みを推進しています。

(2) 地域福祉活動推進委員会助成金事業

28地区の地域福祉活動推進委員会に助成金を交付し活動を支援することにより、住民相互の助け合いや交流の輪を広げ、共に支えあう地域づくりを推進しました。

【地域福祉活動推進委員会の活動状況及び助成額】

区 分	5年度	4年度	比 較
委員会数	28委員会	27委員会	1委員会
見守り 支えあ い活動	実施地区数	106地区	111地区 △5地区
	延実施回数	4,706回	5,496回 △790回
	延訪問者数	10,827人	15,060人 △4,233人
ふれあ いサロ ン活動	実施地区数	123地区	120地区 3地区
	延実施回数	2,140回	1,959回 181回
	延利用者数	29,892人	29,499人 393人
助成額	6,654,000円	6,390,000円	264,000円

(3) 地域福祉活動推進委員会連絡会事業

地域福祉活動推進委員会相互の情報交換の機会をつくることを目的に、連絡会を開催し、活動の紹介等を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
連絡会	2回	2回	—

(4) 子育て支援事業

子育て中の家庭を対象に子育てヘルパーを派遣し、日常生活の援助を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	1世帯	1世帯	—
延派遣回数	7回	4回	3回
延派遣時間数	7時間	4時間	3時間

(5) 福祉機器リサイクル事業

福祉機器のリサイクルに関する情報を提供することにより、福祉機器の有効活用を図るとともに、障害者及び高齢者の福祉増進を図りました。

【リサイクル成立実績】

区 分	5年度	4年度	比 較
車イス	3件	2件	1件
シャワーチェア	1件	1件	—
杖	6件	2件	4件
ポータブルトイレ	1件	1件	—
歩行器	4件	—	4件
シルバーカー	1件	1件	—
電動ベッド	1件	—	1件
合 計	17件	7件	10件

4 高齢者居宅介護等事業（市受託事業）

(1) 高齢者居宅介護等事業

介護保険制度の対象とならない高齢者に対してホームヘルパーを派遣し、介護等の日常生活の援助を行うものですが、令和5年度は実績がありませんでした。

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	—	1人	△1人
延派遣回数	—	5回	△5回
延派遣時間数	—	5時間	△5時間

(2) 生活管理指導員派遣事業

基本的な生活習慣の欠如や対人関係が成立しない等、社会適応が困難な高齢者に対し、生活管理指導員を派遣し、家事等日常生活に対する指導・支援等を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	2人	3人	△1人
延派遣回数	36回	46回	△10回
延派遣時間数	32.25時間	45.25時間	△13時間

5 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

判断能力が不十分な人が、自立した地域生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりを行いました。

【利用者数】

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者数	89人	76人	13人
延べ利用者数	1,014人	872人	142人
延べ利用者数内訳	認知症高齢者243人 知的障害者366人 精神障害者405人	認知症高齢者217人 知的障害者326人 精神障害者329人	26人 40人 76人

相談援助件数（延べ）

区 分	5年度	4年度	比 較
相談援助件数	5,223件	4,677件	546件

6 ひとり親家庭等日常生活支援事業（市受託事業）

ひとり親家庭等を対象に保護者の病中・病後等における子どもの保育、食事の世話、掃除等の生活支援を行い、安心して子育てができる環境を整えるものですが、令和5年度は実績がありませんでした。

7 ボランティアセンター活動事業

(1) 講座開催事業

ボランティア・市民活動の活性化を図るため、手話奉仕員養成講座をはじめとする各種講座を開催しました。

① 講座事業

区 分	5年度	4年度	比 較
手話奉仕員養成講座（入門）【連続20回】	16名	17名	△1名
一日手話体験講座【全3回】	延39名	延40名	△1名
要約筆記体験講座	中止	—	隔年開催
傾聴ボランティア養成講座	37名	16名	21名

② 青少年ボランティア体験学習事業

福祉教育の一つとして、地域住民との関わりを通して、「自らも地域の一員である」という意識の芽生えを促すため、中学生及び高校生を対象に、福祉施設やボランティア団体でのボランティア活動の機会を提供しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
青少年ボランティア体験学習	116名	61名	55名

③ ボラたま隊

小学生高学年を対象に、優しい気持ちで豊かな地域づくりのために活躍する「ボランティアのたまご」を育てます。本年度は、収集、防災、まちづくり、文化に関するボランティアを体験する機会を提供しました。

また、学ぶことだけに留まらず、体験学習の成果をまとめたパネルを作成し、豊川市社会福祉会館「ウィズ豊川」で掲示しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
ボラたま隊	24名	5名	19名

(2) 児童向け福祉啓発読本発行事業

発行部数 1,520部

「はじめてボランティアに興味を持った時に開く本」として、市内小学5年生を対象に各学校の希望に応じて、紙面及び電子双方にて配布しました。

(3) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター事業の円滑な運営を図るため、また、多方面からの意見を聴取するため、6月12日（月）にボランティアセンター運営委員会を開催しました。

② ボランティア活動保険加入促進

安心してボランティア活動を行うため、ボランティア活動保険の加入を受付しました。また、小・中・高生を対象にボランティア活動保険掛金（基本Aプランのみ）の助成を行いました。本会ホームページにおいて周知しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
加入者数	2,434人	2,248人	186人

③ ボランティア・市民活動相談

地域住民からのボランティア活動相談に対応するとともに、ボランティア団体定例会への出席など、ボランティア活動に関するニーズ把握に努めました。

区 分	5年度	4年度	比 較
相談件数	196件	174件	22件

④ ボランティア登録者数

区 分	5年度	4年度	比 較
ボランティア団体数	303団体	308団体	△5団体
ボランティア団体人数	12,015人	12,489人	△474人
個人ボランティア人数	334人	242人	92人

⑤ ボランティア連絡協議会助成金

ボランティア団体間の連携・交流を図るために組織された豊川市ボランティア連絡協議会に対し、助成金を交付し、活動を支援しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
助成額	300,000円	249,108円	50,892円

⑥ 防災ボランティアコーディネーター養成事業

豊川市危機管理課及び豊川防災ボランティアコーディネーターの会と協働して、防災ボランティアコーディネーター養成講座修了者を対象に、災害ボランティアセンター運営に係る知識の定着並びに同センター運営演習を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
防災ボランティアコーディネーター養成講座 ※隔年開催	—	15人	—
防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座 ※年2回開催	43人	29人	14人

⑦ 福祉イベントへの参加

イベントに参加し、市民に対しボランティア・市民活動の普及・啓発を行いました。

ア 豊川市民まつり「おいでん祭」への出展

5月27日（土）、28日（日）豊川市野球場・市政PRコーナーへ出展

赤い羽根共同募金を財源とする「ふれあい活動備品」の体験コーナーを設け、共同募金の趣旨を地域住民へ啓発しました。従来の案内チラシやパンフレットによる本会の事業紹介に加えて、公式LINEアカウントを活用した抽選会など、本会活動へより親しみを持つ工夫を凝らしました。

- イ 第31回東三河ボランティア集会への参加
 令和6年2月4日（日）田原文化会館
 午前10時00分から午後3時30分まで（参加者58名 出展団体4団体）
 東三河（5市2町1村）ブロックのボランティア団体が集まり、活動紹介及び発表を通して相互交流を図りました。

⑧ 地域福祉活動の啓発

ア 社協LINEによる地域福祉活動の配信

コミュニケーションツールとして、利便性の高さに定評のあるLINEを令和2年5月1日より導入・運用を継続しています。令和6年3月31日現在、登録者数は782名です。

起動画面にて、相談内容に応じたホームページへのリンク先をまとめており、地域住民が必要な情報へ届きやすくする一助になっています。

イ 社協Instagramによる地域福祉活動の配信

令和5年6月1日より、主に若年層に向けた情報発信ツールとして活用しています。令和6年3月31日現在、登録者数は1,047名で、44歳以下の割合が総数の6割以上を占めています。

8 貸付金事業

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

民生委員と連携して、低所得世帯等の自立を助長するため、生活福祉資金の貸付事業を実施しました。

区 分		5年度		4年度		比 較	
		件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活福祉資金	福祉資金	—	—	—	—	—	—
	教育支援資金	7件	18,885,000円	14件	10,823,000円	△7件	8,062,000円
	緊急小口資金	19件	1,558,000円	—	—	19件	1,558,000円

(2) 暮らし資金貸付事業（県社協受託事業）

低所得者世帯の生活資金や医療費などの一時的な出費に対し、生活の安定を図るための暮らし資金貸付事業について、令和5年度は実績がありませんでした。

(3) 小口資金貸付事業

低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に必要な資金の貸付を行い生活の安定を図るため、小口資金貸付事業を実施しました。

区 分	5年度		4年度		比 較	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
小口資金	43件	880,000円	31件	663,000円	12件	217,000円

(4) 特例貸付事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により実施していた、緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付につきましては、令和4年9月30日に終了しましたが、借受人に対するフォローアップ支援を実施しました。

9 共同募金配分金事業（一般配分金事業）

愛知県共同募金会から、一般募金の配分金を受け、事業を実施しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
一般配分金	13,268,448円	14,119,268円	△850,820円

(1) 広報啓発事業

ウェットティッシュやメモ帳などを作成し、イベント等で配布することで社協事業のPRを行いました。

(2) 高齢者福祉活動推進事業

① 高齢者福祉週間事業

高齢者福祉週間に満100歳以上の方を祝福訪問し、祝品を贈りました。

区 分	5年度	4年度	比 較
満100歳以上	109人	108人	1人

② 認知症高齢者等地域生活支援事業

認知症等により服薬管理ができない方に対し、お薬カレンダーを配付することで服薬管理の手助けを行い、在宅生活の継続を支援しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
お薬カレンダー配付枚数	186枚	144枚	42枚

③ 老人クラブ連合会助成金

老人クラブ連合会の活動に対し、助成金を交付し、高齢者福祉を推進しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
助成額	369,000円	369,000円	—

④ 会食・配食サービス活動助成金

一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等を対象とした会食・配食ボランティア活動を支援しました。また、食事を伴わない代替活動も助成対象とするなどの対応を図ることで、会食・配食ボランティア団体の活動を支援しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
ボランティア団体数	8団体	6団体	2団体
延実施回数	86回	57回	29回
延利用者数	1,228人	838人	390人
助成額	266,000円	188,000円	78,000円

⑤ 緊急生活支援事業

日常生活に支援が必要な状態であるにもかかわらず家族等の支援者がいないために、生活に必要な援助が受けられていない認知症高齢者に対し、緊急かつ集中的な支援に必要となる医療機関や金融機関等への移送の支援を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
実施回数	1回	—	1回
実績額	2,860円	—	2,860円

(3) 障害者（児）福祉活動推進事業

① 車イス貸出事業

障害者や高齢者等に対し、車イスを貸し出すことにより、日常生活の便宜を図りました。

区 分	5年度	4年度	比 較
車イス貸出件数	476件	453件	23件

② 障害者団体助成金

障害者（児）福祉関係団体に助成金を交付し支援しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
身体障害者福祉連合会	720,000円	720,000円	—
知的障害者育成会	360,000円	360,000円	—
肢体不自由児（者）父母の会	90,000円	90,000円	—
精神障がい者家族会むつみ会	70,000円	70,000円	—

③ 障害者（児）福祉推進事業助成金事業

令和5年6月4日（日）に豊川市障害者（児）団体連絡協議会が中心となって実施した障害者（児）一日社会見学に対し、助成金を交付し支援しました。障害を抱える方たちに社会参加の機会を与えるとともに、参加者同士の交流及び団体間の親睦を深め、参加者自身が交流を通じて、障害者（児）への理解を深めることができました。

④ 声のたより・声の社協だより・点字社協だより

社協だよりの掲載情報を、利用者のニーズに合わせて音訳（または点訳）にて提供しました。編集作業は、音訳ボランティア「こだまの会」、点訳サークル「あめんぼうの会」、小坂井点訳サークル「ほたるの会」に業務委託しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
声のたより 声の社協だより	24世帯	27世帯	△3世帯
点字社協だより	5世帯	6世帯	△1世帯

⑤ 福祉車両貸出事業

車イス対応の福祉車両3台（きつね号・いなり号・たぬき号）を車イスの利用が必要な方々の社会参加やふれあいサロン・会食会での活用を目的に貸し出しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
利用件数	238件	109件	129件

(4) 児童・青少年福祉活動推進事業

① 福祉実践教室

児童・生徒が希望する分科会にて、体験学習を通じて、福祉への興味関心を高めることを目的に、車いすの介助体験、手話体験、要約筆記体験、ガイドヘルプ体験など、主に障害者分野の福祉教育を推進しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
福祉実践教室【小学校】	25校	26校	△1校
福祉実践教室【中学校】	1校	2校	△1校

② 福祉教育担当者連絡会

開催日時 令和5年4月25日

本会の福祉教育活動について、担当教員へ紹介するとともに、福祉実践教室へ協力いただくボランティアとの交流を設けました。

③ あかいはね子どもの遊び場維持管理事業

児童健全育成のためあかいはね子どもの遊び場10か所を町内会及び団体の協力により管理運営しました。（国府大社、小田渚本郷、為当稻荷神社、桜町、正岡、三上勝山、三上野地、千両小路、六角、西島）

④ 東三河児童福祉施設レクリエーション・スポーツ大会開催費助成金事業

東三河児童福祉施設長会が開催する東三河児童福祉施設レクリエーション・スポーツ大会に要する経費に対し、助成金を交付しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
助成額	10,000円	10,000円	—

⑤ おもちゃ図書館事業

障害児の成長、発達を促すとともに、健常児等との交流の場を提供するため、豊川市社会福祉会館において、「おもちゃ図書館」を開催しました。

(開館日 第2・4土曜日の午後2時から4時まで)

区 分	5年度	4年度	比 較
開催日数	24日	24日	—
利用者	345人	342人	3人

⑥ 地域子育て相談事業

東部及び西部地域福祉センターに子育て家庭等を対象とした相談窓口を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言を行うことにより、地域の子育て機能の向上を図るとともに、子育ての不安等を緩和することで、子どもの健やかな成長を促進しました。

また、子育てサロン交流会を開催し、市内の子育てサロン活動者相互の活動紹介や活動に関する意見交換を行い、交流を深めました。

	区 分	5年度	4年度	比 較
東部	開催回数	23回	23回	—
	利用件数	139件	225件	△86件
	相談件数	71件	48件	23件
西部	開催回数	23回	21回	2回
	利用件数	206件	169件	37件
	相談件数	58件	61件	△3件

区 分	5年度	4年度	比 較
子育てサロン交流会	14人	6人	8人

(5) 地域福祉活動推進事業

① ふれあい活動備品貸出事業

町内会・社会福祉施設・ボランティア団体等が開催するイベントで使用する機材を無料で貸し出し、地域住民相互の交流や、地域と社会福祉施設等との交流を図りました。

区 分	5年度	4年度	比 較
綿菓子機	52件	16件	36件
ポップコーン機	40件	13件	27件
テント	5件	6件	△1件
レクリエーション機材	314件	165件	149件

② 地域福祉活動備品等購入費用助成金事業

「介護予防型・参加者主体型」の地域福祉活動を行うために必要となる備品の購入費用について助成金を交付し、活動の支援を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
団体数	2団体	5団体	△3団体
助成額	31,000円	180,000円	△149,000円

③ 地域福祉活動者研修事業

福祉委員や地域福祉活動を実践するボランティアを対象とした各種研修会を開催しました。

区 分		5年度	4年度	比 較
新任者研修	回 数	1回	4回	△3回
	参加人数	50人	64人	△14人
フォローアップ研修	回 数	2回	2回	－
	参加人数	159人	145人	14人
地域福祉活動者交流会	回 数	2回	2回	－
	参加人数	84人	110人	△26人

④ ふれあいサロン活動推進事業

高齢者等の孤立防止、いきがづくり、地域の助け合いの輪を広げることを目的に地域住民が主体となって実施するふれあいサロン活動を支援しました。（地域福祉活動推進委員会設置地区については、委員会を通じて支援しています。）

区 分	5年度	4年度	比 較
ふれあいサロン数	5サロン	6サロン	△1サロン
延実施回数	125回	163回	△38回
延利用者数	1,072人	1,545人	△473人
助 成 額	144,000円	174,000円	△30,000円

⑤ ふれあい電話訪問事業

ふれあい電話訪問相談員を委嘱し、一人暮らし高齢者等に週1回（毎週月・水・金曜日の午前）電話をして、安否確認や生活相談を行いました。（登録者 42件）

区 分	5年度	4年度	比 較
実施日数	142日	147日	△5日
電話訪問件数	2,127件	2,123件	4件

⑥ 隣近所のふれあい推進協働事業

隣近所の助け合いのきっかけづくりにするため、ひまわりをご近所で育てる「フラワーキャンペーン」や隣近所の人と一緒にふれあう姿を撮影した「フォトコンテスト」を実施し、広く地域福祉の推進を図りました。

ア フラワーキャンペーンの実施

ひまわりの種子をひまわり農業協同組合様からご寄贈いただき、サロン活動をはじめ、農協本店及び社協各事務所を通じ、市内全域へ3,000袋配布しました。

イ フォトコンテストの実施

隣近所の人と一緒にふれあう姿を撮影した写真を募集し、計39作品の応募をいただきました。入賞作品は、歳末たすけあい配分金事業で作成しているカレンダーに掲載しました。

⑦ 民生委員児童委員協議会助成金

民生委員児童委員協議会の活動を助成し、支援するとともに、地区民生委員児童委員協議会との連携を強化しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
助成額	299,225円	345,485円	△46,260円

⑧ 社会福祉施設協会助成金

市内の社会福祉施設の連携を深めるため、社会福祉施設協会の活動に対し、助成金を交付しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
助成額	10,000円	10,000円	-

⑨ 地域ふれあい事業助成金

社会福祉施設や福祉関係団体が実施する地域住民とのふれあい事業に対し、助成金を交付することにより、相互理解、地域住民の福祉意識高揚及び要援護者の社会参加を図りました。

区 分	5年度	4年度	比 較
団体数	2法人	2法人	-
助成額	75,000円	100,000円	△25,000円

⑩ 地域福祉活動推進セミナーの開催

地域住民の福祉意識の高揚と身近な地域でのふれあい・支えあい活動を進めるまちを目指すため、年に1回セミナーを開催しています。令和5年度は「地域福祉計画で進める地域づくり～多様な参加の機会を目指して～」をテーマとして、今年度は令和5年度から令和9年度を計画期間として、豊川市と豊川市社会福祉協議会が策定した、第4次豊川市地域福祉計画を周知し、推進する主体として市民が地域福祉に対してどのように意識を持ち、関わっていくのかについて学ぶ機会としました。

・実施日及び場所

令和5年10月14日（土） 豊川市御津文化会館（ハートフルホール）

・内 容 「地域福祉計画で進める地域づくり～多様な参加の機会を目指して～」

講 師 川島 ゆり子 氏

（日本福祉大学 社会福祉学部 教授）

・参加人数 102名（会場参加：84名、オンライン参加：18名）

⑪ 福祉出前講座事業

福祉委員やボランティアをはじめとする地域福祉活動者の知識向上を図るとともに、住民の福祉意識を高めるため福祉出前講座を開催しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
福祉出前講座	117回	106回	11回

⑫ ふれ愛・みんなのフェスティバルの開催費助成事業

令和5年10月22日（日）午前10時から午後2時まで

ボランティア・市民活動団体及び障害者等の当事者団体が一堂に会し、市民への啓発と交流を深める標記イベントの開催費を助成しました。

⑬ 地域福祉活動費助成事業（公開プレゼンテーション事業）

「赤い羽根共同募金運動」の理念と用途について、地域住民へ啓発し、これに加えて、とよかわボランティア市民活動センター登録団体や当事者団体が行う地域福祉に寄与する事業へ、上記募金を財源とした助成金を交付しました。

助成金交付までに、二回の審査を設け、第二次審査の様子は地域住民へ公開しており、令和5年度はInstagramでライブ配信しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
団体数	5団体	6団体	△1団体
助成額	237,477円	299,280円	△61,803円

⑭ たすけあい援護費助成事業

社会福祉事務所を通じ、生活困窮者一時扶助、旅費欠乏者へ移動費の支給など、低所得者援護事業を実施するとともに、社会福祉会館において、生活困窮者等に対し、生理用品を配付しました。

⑮ 地域活動支援事業

ア 社協ホームページやSNSを活用した地域福祉活動の啓発

ふれあいサロンを始めとする地域福祉活動や各種研修の様子を、社協ホームページやSNS（Facebookで84件、YouTubeで13件）を活用し啓発しました。

イ ふれあいサロン啓発用ポスター及び啓発用資材の作成・配布

ふれあいサロン啓発ポスターを作成し、「生活支援ガイドブック」掲載事業所や市・社協相談窓口、市民館・集会所等の公共施設を中心に、市内約496カ所に配布しました。

また、啓発用資材として、ポケットティッシュ及びリフレクターを作成し、それぞれおいでん祭やふれ愛みんなのフェスティバル、地域福祉活動者向けの各種研修会、イオン薬局との協働事業である出張相談会等で配布しました。

ウ ふれあいサロン啓発用のぼり旗の作成・配布

ふれあいサロン啓発用のぼり旗を作成し、設置を希望するふれあいサロン98団体に配布しました。

エ ふれあいサロン啓発チラシの更新・配布

中学校区ごとのふれあいサロンをまとめた啓発チラシを更新し、地域包括支援センターの窓口や事業者連絡協議会担当者会、おいでん祭、地域福祉活動者向けの研修会等や地域での見守り活動等を通じて配布しました。

⑯ 災害等対策事業

ア 災害ボランティアセンターの運営

令和5年6月2日の台風2号による豪雨災害をうけ、災害ボランティアセンターを開設し、被災された方からニーズを受付け、災害ボランティアを派遣しました。

派遣人数 288名（内訳ボランティア119名、社協職員138名、市職員31名）

派遣件数 71件

支援内容 災害ごみの運搬、泥の掻き出し、家財の運び出しなど

イ 災害ボランティアセンター研修

令和5年11月12日（日）午前9時から午後1時まで

『避難者とのコミュニケーション』をテーマとし、大規模災害発生後、避難所に避難してきた人（日本語が話せない人、聴覚障害がある人）とのコミュニケーションについて、コミュニケーションボードの活用方法等について考えました。

区 分	5年度	4年度	比 較
参加者数	54名	20名	34名

10 共同募金配分金事業（歳末たすけあい配分金事業）

愛知県共同募金会から歳末たすけあい募金の配分金を受け、事業を実施しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
歳末たすけあい配分金	721,108円	695,708円	25,400円

在宅で支援を必要とする要援護者に対し、民生委員児童委員の協力のもと、年末の見守り訪問活動を行うとともに、相談機関の連絡先を載せたカレンダー等の配付を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
一人暮らし高齢者	4, 834人	4, 683人	151人
障害者（児）	380人	402人	△22人

11 シルバーハウジングLSA事業（市受託事業）

生活援助員（ライフサポートアドバイザー）を配置し、シルバーハウジング（県営諏訪住宅、市営諏訪西住宅、県営牛久保住宅、県営稲荷北住宅）入居高齢者の安否確認等を行いました。

【対象世帯数】

区 分	5年度	4年度	比 較
県営諏訪住宅	51世帯	48世帯	3世帯
市営諏訪西住宅	6世帯	7世帯	△1世帯
県営牛久保住宅	17世帯	18世帯	△1世帯
県営稲荷北住宅	10世帯	10世帯	—

【高齢者世話付住宅派遣件数】

区 分	5年度	4年度	比 較
県営諏訪住宅	2, 582件	2, 752件	△170件
市営諏訪西住宅	374件	361件	13件
県営牛久保住宅	1, 026件	1, 093件	△67件
県営稲荷北住宅	521件	511件	10件

12 老人福祉センター事業（市指定管理）

(1) ふれあいセンター管理

高齢者の健康増進・生きがいづくり・世代間交流の場を提供し、高齢者を始めとする地域住民の福祉向上を図るため、指定管理者としてふれあいセンター、市民健康広場及び四季の森の管理を行いました。

【開館日数、入館者数及び入浴者数】

区 分	5年度	4年度	比 較
開館日数	310日	308日	2日
入館者数	164, 229人	136, 394人	27, 835人
入浴者数	82, 630人	67, 068人	15, 562人

【団体利用日数（老人クラブ）】

区 分	5年度	4年度	比 較
豊川市	81日	24日	57日
蒲郡市	23日	1日	22日
合 計	104日	25日	79日

【団体利用人数（老人クラブ）】

区 分	5年度	4年度	比 較
豊川市	1,890人	496人	1,394人
蒲郡市	523人	15人	508人
合 計	2,413人	511人	1,902人

【利用状況】

区 分	5年度	4年度	比 較
多目的ホール	459件	453件	6件
陶芸室	57件	60件	△3件
研修室	120件	77件	43件
創作活動室	285件	60件	225件
実習室1	113件	73件	40件
実習室2	63件	60件	3件
市民健康広場	48件	46件	2件
合 計	1,145件	829件	316件

【利用人数】

区 分	5年度	4年度	比 較
多目的ホール	9,299人	10,458人	△1,159人
陶芸室	630人	634人	△4人
研修室	3,193人	1,591人	1,602人
創作活動室	285人	228人	57人
実習室1	994人	587人	407人
実習室2	335人	309人	26人
市民健康広場	2,670人	1,901人	769人
合 計	17,406人	15,708人	1,698人

(2) 講座事業

各種講座を開催し、高齢者・障害者の生きがいづくり、世代間交流等に努めました。

区 分	5年度	4年度	比 較
世代間交流陶芸講座	12人	10人	2人
太極拳講座	15人	5人	10人
社交ダンス講座	12人	14人	△2人
己書講座	17人	14人	3人
一緒に踊ろうフォークダンス	22人	23人	△1人
クラフトバンド講座【新】	10人	—	—

13 障害者居宅介護等事業

(1) 障害者居宅介護等事業

障害者総合支援法における指定事業所として、身体障害あるいは知的障害、精神障害のある方の在宅生活を援助し、福祉の向上に努めました。

① 居宅介護等

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	25人	23人	2人
延派遣回数	1,884回	2,144回	△260回
延派遣時間数	2,450時間	2,614時間	△164時間

② 移動支援（地域生活支援事業）

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	8人	4人	4人
延派遣回数	123回	121回	2回
延派遣時間数	228時間	121.5時間	106.5時間

(2) 重度視覚障害者に対する同行援護事業

障害者総合支援法における指定事業所として、重度の視覚障害のある方の在宅生活を援助し、福祉の向上に努めました。

区 分	5年度	4年度	比 較
利用者実数	10人	10人	—
延派遣回数	472回	432回	40回
延派遣時間数	915.5時間	804.5時間	111時間

(3) 新型コロナウイルス感染者等生活支援事業

令和3年度から豊川市と連携し、新型コロナウイルスの感染による自宅療養または濃厚接触による自宅待機を保健所から求められ、生活に必要な食料品や日用品等の調達にお困りの方に買物を行い自宅にお届けするサービスを行ってきましたが、令和5年5月8日から感染症法上の位置づけが第2類から第5類に変更されたことに伴い、5月8日付けで本事業を中止しました。

【対応件数、延実施回数】

区 分	5年度	4年度	比 較
対応件数	—	65件	—
延実施回数	—	83回	—

14 相談支援事業

障害のある方やその家族などへ総合的な相談支援を行うとともに、福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、関係機関との連絡調整を行いました。

【相談件数】

区 分		5年度	4年度	比 較
相談件数		2,026件	1,577件	449件
障害種別相談数		126人	110人	16人
内 訳 (重 複 含)	身体障害	30人	25人	5人
	知的障害	51人	52人	△1人
	重症心身障害	2人	2人	—
	精神障害	35人	35人	—
	発達障害	4人	5人	△1人
	高次脳機能障害	1人	1人	—
	難病	3人	3人	—
児童		6人	6人	—

【支援方法】

区 分	5年度	4年度	比 較
訪問	849回	710回	139回
来所	39回	37回	2回
電話	369回	228回	141回
個別支援会議	104回	116回	△12回

【サービス等利用計画】

区 分	5年度	4年度	比 較
計画作成件数（障害者）	75件	70件	5件
計画作成件数（障害児）	4件	6件	△2件
地域移行支援	2件	2件	—
モニタリング（障害者）	252件	264件	12件
モニタリング（障害児）	11件	14件	△3件
新規	2件	4件	△2件
終了	6件	8件	△2件
延べ計画担当件数（年間）	100件	105件	△5件

15 障害者基幹相談支援センター事業（市受託事業）

豊川市から基幹相談支援センター事業の委託を受け、総合的、専門的な相談支援を実施するとともに、地域の相談支援体制強化の取り組み、自立支援協議会の運営に関する業務等に取り組みました。

【支援方法】

区 分	5年度	4年度	比 較
訪問	306件	306件	—
来所	236件	236件	—
同行	138件	84件	54件
電話相談	707件	767件	△60件
メール（手紙）	1件	2件	△1件
個別支援会議	109件	107件	2件
関係機関	761件	616件	145件
その他	5件	3件	2件
合 計	2,263件	2,121件	142件

【相談者】

区 分	5年度	4年度	比 較
本人	1,012件	783件	229件
家族	372件	369件	3件
行政	181件	170件	11件
支援者	686件	780件	△94件
地域	9件	14件	△5件
その他	3件	5件	△2件
合 計	2,263件	2,121件	142件

【障害種別相談実人数】

区 分	5年度	4年度	比 較
身体障害	40人	42人	△2人
重症心身障害	8人	2人	6人
知的障害	103人	92人	11人
高次脳機能障害	13人	10人	3人
精神障害	126人	131人	△5人
発達障害	58人	60人	△2人
難病	2人	5人	△3人
その他	30人	29人	1人
実人数合計 (内児童数)	380人 (79人)	371人 (68人)	9人 (11人)

【豊川市障害者地域自立支援協議会会議回数】

区 分	5年度	4年度	比 較
全体会	2回	2回	—
運営委員会	3回	3回	—
相談支援部会	12回	11回	1回
事務局会議	17回	17回	—
相談支援事業所会議	6回	5回	1回
就労部会	2回	2回	—
こども部会	2回	2回	—
人材育成プロジェクト	2回	2回	—
医療的ケア部会	2回	2回	—

16 障害者生活介護施設事業（市指定管理）

指定管理者として、豊川市ゆうあいの里南障害者生活介護施設はなの和の管理・運営を行うとともに、常時介護を要する在宅障害者に対し、入浴・排泄・食事の介護や創作的活動機会の提供、地域との交流促進を図りました。

区 分	5年度	4年度	比 較	
利用者実数	21人	22人	△1人	
延利用者数	1,392人	1,394人	△2人	
入浴	一般浴	350人	347人	3人
	特殊浴	909人	919人	△10人
送迎	2,485回	2,528回	△43回	

◆公益事業区分

17 地域包括支援センター受託事業（市受託事業）

(1) 地域包括支援センター受託事業

本年度は、重層的支援体制整備事業が本格実施となったことに伴い、地域包括支援センターの呼称を「高齢者相談センター」から「福祉相談センター」に変更し、相談者の世代、属性、相談内容に関わらず包括的な相談支援を行いました。

また、コミュニティソーシャルワーカー兼生活支援コーディネーターの体制を整備し、8050世帯、ダブルケア世帯及びひきこもり者の支援など多様な相談に対応できるよう重層的支援体制整備事業における多機関協働事業、アウトリーチ事業、参加支援事業及び地域づくり事業を一体的に実施しました。

【プラン作成実績】

区 分		5年度	4年度	比 較
新 規	予防プラン作成	442件	416件	26件
	総合事業プラン作成	309件	277件	32件
	小 計	751件	693件	58件
継 続	予防プラン作成	13,759件	12,593件	1,166件
	総合事業プラン作成	7,208件	6,605件	603件
	小 計	20,967件	19,198件	1,769件
合 計		21,718件	19,891件	1,827件

【相談方法別実績】

区 分		5年度	4年度	比 較
相談方法	電話	23,948件	20,710件	3,238件
	来所	3,491件	3,342件	149件
	訪問	14,513件	13,338件	1,175件
	その他	346件	262件	84件
	合 計	42,298件	37,652件	4,646件

【総合相談実績】

区 分		5年度	4年度	比 較
総合相談	緊急対応	138件	104件	34件
	住宅改修・福祉用具	2,690件	3,215件	△525件
	施設利用	1,153件	1,042件	111件
	介護予防サービス	3,228件	3,241件	△13件
	総合事業・一般介護予防	2,545件	2,888件	△343件
	地域支援事業	160件	177件	△17件
	介護認定	4,156件	4,568件	△412件
	自立支援	258件	269件	△11件
	認知症	1,185件	1,549件	△364件
	若年性認知症	5件	4件	1件
	見守り・安否確認	2,595件	2,468件	127件
	医療・介護連携	1,372件	1,373件	△1件
	在宅介護	882件	501件	381件
	仲介・制度利用支援	1,480件	1,776件	△296件
	一般問い合わせ	298件	388件	△90件
	その他	713件	504件	209件
	合 計	22,858件	24,067件	△1,209件

【申請代行件数】

区 分		5年度	4年度	比 較
申請代行	要介護認定申請(区分変更申請含む)	2,275件	2,296件	△21件
	住宅改修申請	31件	29件	2件
	合 計	2,306件	2,325件	△19件

【権利擁護相談件数】

区 分		5年度	4年度	比 較
権利擁護	成年後見	123件	130件	△7件
	措置入所	7件	11件	△4件
	虐待	212件	128件	84件
	困難事例	25件	42件	△17件
	消費者生活被害	25件	12件	13件
	合 計	392件	323件	69件

【サービス調整会議】

区 分		5年度	4年度	比 較
サービス検討会議	会議開催数	178件	185回	△7件
	事例検討数	699件	702件	△3件

【包括的・継続的ケアマネジメント】

区 分		5年度	4年度	比 較
ケアマネ支援	個別支援	529件	679件	△150件
	支援困難事例対応	65件	73件	△8件
	ネットワーク構築	68件	98件	△30件
	会議	204件	240件	△36件
	合 計	866件	1,090件	△224件

【地区活動支援】

区 分	5年度	4年度	比 較
介護予防教室等	207回	382回	△175回
ボランティア等人材育成	1,404回	1,578回	△174回
地区活動育成・支援	624回	553回	71回
グループホーム運営推進会議等	73回	44回	29回
合 計	2,308回	2,557回	△249回

【地域ケア会議等件数】

区 分	5年度	4年度	比 較
個別ケア会議	17件	15件	2件
地域ケア会議	8件	8件	－
地域ケア全体会議	2件	2件	－

【各種講座等の開催】

区 分	5年度	4年度	比 較
圏域別多職種協働研修	5回	5回	－
	213人	167人	46人
介護支援専門員等資質向上研修	1回	1回	－
	22人	35人	△13人
現任介護職員研修	2回	1回	1回
	14人	18人	△4人
家族介護者教室	2回	2回	－
	40人	44人	△4人
いきいきシニアスクール	3回	3回	－
	79人	51人	28人

(2) 認知症施策推進事業

地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方やその家族への支援等を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
認知症にかかる医療・介護との連携	44件	62件	△18件
認知症サポーター養成講座等	18回	29回	△11回
介護者交流会	12回	12回	—
認知症に関する会議等への参加・協力	96件	105件	△9件
認知症初期集中支援チーム員会議出席	12件	12件	—

(3) 生活支援体制整備事業

地域包括支援センターに生活支援コーディネーター兼コミュニティソーシャルワーカーを配置し、多様な地域社会資源を活用しながら生活支援・介護予防にかかるサービスの基盤整備を図りました。

① 地域のニーズと社会資源の状況の見える化、問題提起

生活支援コーディネーターが地域の事業所を訪問しながら、高齢者の生活に役立つ社会資源情報を収集し、情報の更新を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
生活支援サービス情報提供書取得件数	10件	11件	△1件

② 地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけ

地域福祉懇談会と第2層協議体を一体的に開催し、地域の課題の解決に向けた取組みについて意見交換を行いました。

区 分	5年度	4年度	比 較
地域福祉懇談会（第2層協議体）	34地区	35地区	△1地区
単独型第2層協議体	7地区	15地区	△8地区

③ 生活支援の担い手の養成やサービスの開発

高齢者の在宅生活を支える生活支援サポーターの養成を目的として介護・生活支援サポーター養成講座を開催しました。また、養成講座修了者を対象としたフォローアップ講座を開催しました。

区 分	5年度	4年度	比 較
介護・生活支援サポーター養成講座	68人	50人	18人
介護・生活支援サポーターフォローアップ講座	31人	25人	6人

(4) 重層的支援体制整備事業

地域包括支援センターに配置したコミュニティソーシャルワーカー兼生活支援コーディネーターを中心として、世代や属性によらない福祉の総合相談支援を行うとともに、重層的支援体制整備事業における多機関協働事業、アウトリーチ事業、参加支援事業及び地域づくり事業を実施しました。

① 包括的相談支援事業

【件数】

区 分	5年度	4年度	比 較
電話	748件	630件	118件
来所	155件	105件	50件
訪問	453件	198件	255件
合 計	1,356件	933件	423件

【対象者】

区 分	5年度	4年度	比 較
身体障害者	28件	30件	△2件
知的障害者	136件	82件	54件
精神障害者	757件	634件	123件
児童	125件	110件	15件
経済的困窮	615件	319件	296件
社会的孤立	909件	683件	226件
外国籍	12件	68件	△56件
その他	180件	117件	63件
合 計	2,762件	2,043件	719件

※高齢者に対する相談支援については、地域包括支援センター実績に計上。

【相談者】

区 分	5年度	4年度	比 較
本人・家族	672件	426件	246件
民生委員・福祉委員・地域住民	80件	84件	△4件
福祉関係行政機関	164件	60件	104件
福祉施設・各種事業団体	254件	234件	20件
学校・教育委員会	15件	24件	△9件
医療機関	46件	36件	10件
その他	22件	18件	4件
合 計	1,253件	882件	371件

【相談支援内容】

区 分	5年度	4年度	比 較
社協福祉サービス	30件	22件	8件
障害	601件	451件	150件
児童	171件	193件	△22件
経済的困窮・就職困難	641件	456件	185件
ひきこもり	581件	169件	412件
外国籍	—	66件	△66件
住まい	76件	39件	37件
各種福祉保健制度	55件	61件	△6件
医療・保健	159件	144件	15件
介護・施設入所	76件	94件	△18件
家族・地域関係	357件	368件	△11件
その他	189件	31件	158件
合 計	2,936件	2,094件	842件

② 多機関協働事業・アウトリーチ事業・参加支援事業

区 分		5年度	4年度	比 較
多機関協働事業	相談件数	8件	18件	△10件
	重層的支援会議	9回	5回	4回
	支援会議	13回	—	13回
	重層的支援計画作成件数	14件	7件	7件
アウトリーチ等事業		23件	11件	12件
参加支援事業		1件	2件	△1件

③ 地域づくり事業

【件数】

区 分	5年度	4年度	比 較
電話	588件	775件	△187件
来所	257件	401件	△144件
訪問	253件	234件	19件
活動出席	312件	232件	80件
その他	43件	27件	16件
合 計	1,453件	1,669件	△216件

【相談支援団体】

区 分	5年度	4年度	比 較
町内関係団体	124件	219件	△95件
地域福祉活動推進委員会	346件	436件	△90件
民生委員児童委員協議会	67件	85件	△18件
老人クラブ	12件	18件	△6件
ふれあいサロン	527件	536件	△9件
会食配食ボランティア	32件	31件	1件
ボランティア・市民活動団体	115件	149件	△34件
福祉施設・団体	63件	90件	△27件
企業・店舗	158件	99件	59件
その他	9件	6件	3件
合 計	1,453件	1,669件	△216件

【相談支援内容】

区 分	5年度	4年度	比 較
社協事業の紹介・説明・調整	881件	964件	△83件
各種福祉制度の紹介・説明	194件	235件	△41件
福祉活動団体の組織化	91件	159件	△68件
福祉活動団体の運営活動支援	1,007件	1,091件	△84件
福祉人材の育成	66件	121件	△55件
福祉の啓発	207件	287件	△80件
地域交流の推進	380件	341件	39件
心理的援助	165件	236件	△71件
各種機関・団体連絡調整	238件	331件	△93件
協議体の設置推進	158件	171件	△13件
ネットワーク化の推進	42件	41件	1件
地域支援事業との連携	25件	28件	△3件
社会資源情報の受発信	103件	156件	△53件
地域ニーズの把握	74件	147件	△73件
情報提供書の取得	8件	6件	2件
その他	73件	49件	24件
合 計	3,712件	4,363件	△651件

18 成年後見支援センター事業（市受託事業）

豊川市から成年後見制度相談支援事業を受託し、判断能力が不十分な方の生活や財産を守り支援を行う「成年後見制度」の利用の推進に取り組みました。

また、成年後見制度を利用するための手続や申立てに関する相談支援を行うとともに、家庭裁判所の審判に基づき、適切な成年後見人等が見つからない者に対し、法人後見の業務に取り組みました。

【相談支援対象者】

区 分	5年度	4年度	比 較
認知症高齢者	549件	759件	△210件
知的障害者	236件	159件	77件
精神障害者	191件	183件	8件
高次脳機能障害者	37件	101件	△64件
その他・一般	18件	8件	10件
合 計	1,031件	1,210件	△179件

【相談内容】

区 分	5年度	4年度	比 較
制度概要	136件	118件	18件
申立て手続	108件	120件	△12件
判断能力・診断書・鑑定書	60件	33件	27件
身上監護に関する事	467件	503件	△36件
財産管理に関する事	437件	492件	△55件
家庭裁判所への手続	30件	47件	△17件
虐待・権利侵害	24件	9件	15件
債務・浪費	15件	25件	△10件
消費者被害	4件	3件	1件
地域関係	13件	9件	4件
市長申立てに関する事	93件	110件	△17件
相続・遺産分割協議	31件	9件	22件
任意後見	11件	15件	△4件
後見人活動に関する事	54件	21件	33件
市民後見人育成	—	1件	△1件
その他	19件	39件	△20件
合 計	1,502件	1,554件	△52件

【法人後見受任数（累計）】

区 分		5年度	4年度	比 較
対象者	認知症高齢者	31件	30件	1件
	知的障害者	6件	4件	2件
	精神障害者	5件	4件	1件
	高次脳機能障害	4件	4件	—
	合 計	46件	42件	4件

【法人後見受任数】

区 分		5年度	4年度	比 較
対象者	認知症高齢者	7件	8件	△1件
	知的障害者	6件	4件	2件
	精神障害者	4件	3件	1件
	高次脳機能障害	1件	1件	—
	合 計	18件	16件	2件

【法人後見新規受任・終了件数】

区 分		5年度	4年度	比 較
新規受任		4件	3件	1件
終了		2件	5件	△3件

【法人後見支援内容】

区 分	5年度	4年度	比 較
家庭裁判所への手続き	18件	22件	△4件
金融機関事務手続き	194件	217件	△23件
福祉サービス利用手続き	121件	105件	16件
福祉サービス契約締結	10件	13件	△3件
土地・不動産に関する手続き	3件	1件	2件
住居に関する手続き	11件	24件	△13件
遺産に関する手続き	4件	1件	3件
年金・手当等の手続き	44件	74件	△30件
入院・医療に関する手続き	31件	15件	16件
債権整理手続き	1件	—	1件
保険に関する手続き	10件	4件	6件
死後事務	24件	46件	△22件
本人面会	181件	166件	15件
その他	8件	12件	△4件
合 計	660件	700件	△40件

19 社会福祉会館事業（市指定管理）

障害者福祉の推進とボランティア・市民活動の拠点機能等を目的とした豊川市社会福祉会館を指定管理者として管理するとともに、本協議会の活動拠点として運営しました。

【利用件数】

区 分	5年度	4年度	比 較
機 能 訓 練 室	2,900件	2,537件	363件
視 聴 覚 室	13,381件	14,094件	△713件
和 室	851件	901件	△50件
研 修 室 1	3,235件	2,229件	1,006件
研 修 室 2	5,464件	5,213件	251件
研 修 室 3	2,741件	2,415件	326件
合 計	28,572件	27,389件	1,183件

20 地域福祉センター事業（市指定管理）

地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図るため、指定管理者として東部・西部地域福祉センターの管理を行いました。

【健全育成事業利用人数】

区 分		5年度	4年度	比 較
児童図書室	東部	1,085人	1,265人	△180人
	西部	414人	247人	167人
	小計	1,499人	1,512人	△13人
児童室	東部	1,094人	1,265人	△171人
	西部	62人	27人	35人
	小計	1,156人	1,292人	△136人
第1・第2介護支援室	東部	—	71人	△71人
第1研修室	東部	60人	48人	12人
第2研修室	東部	—	17人	△17人
日常動作訓練室	東部	732人	892人	△160人
	西部	1,361人	1,455人	△94人
	小計	2,093人	2,347人	△254人
教養娯楽室 ※西部：児童クラブ	東部	14人	118人	△104人
	西部	—	73人	△73人
	小計	14人	191人	△177人
ボランティア研修室	東部	540人	452人	88人
	西部	1,175人	1,150人	25人
	小計	1,715人	1,602人	113人
集会室	東部	2,283人	2,770人	△487人
ちびっこ広場	東部	922人	1,017人	△95人
	西部	518人	210人	308人
	小計	1,440人	1,227人	213人
合 計		10,260人	11,077人	△817人

※西部地域福祉センターの教養娯楽室については、令和4年5月に用途が変更（児童クラブとして市が管理）されたため、指定管理施設から外れています。

※東部地域福祉センター第1・2介護支援教室（虹利用）、第2研修室（日赤）については、令和5年4月から用途が変更（市が管理）されたため、指定管理施設から外れています。

21 豊川市ボランティア・市民活動センター事業（市指定管理）

「とよかわボランティア・市民活動センターウィズ」の指定管理者として、地域住民が利用しやすい活動拠点を整備しました。また、ボランティア活動に関する情報（募集、助成金案内、活動報告など）発信を行い、活動者への支援を行いました。

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人豊川市社会福祉協議会